

## 大手追従・大手準拠の構造を転換する運動が前進！

### I. 基本的な考え方

2020春季生活闘争においては、すべての働く者の将来不安を払拭し、「経済の自律的成長」「社会の持続性」の実現に向けた、分配構造の転換につながり得る賃上げをめざし、一体的な取り組みを掲げ運動を展開した。とりわけ、地方連合会として、地域における賃金の「底上げ」「底支え」「格差是正」と「働き方の見直し」および、働き方も含めた「サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配」につなげるべく、中小労組の支援、経営者団体への働きかけ、世論喚起を通じた地域全体への波及をめざし取り組みを推進した。

### II. 具体的な取り組み

#### 1. 春季生活闘争に向けた学習会（2019年11月27日）

東海財務局から「東海地域の経済動向・先行き見通し」について講演を頂き、現下の地域情勢の把握や諸課題について共通理解をはかった。

#### 2. 中小労組交渉事前学習会（2020年2月8日）



【グループディスカッション】

構成組織・加盟組合の中小労組新任委員長・担当役員を対象に①春闘を取り巻く情勢と基礎知識②賃金要求のポイント③「働き方改革関連法」のポイント

について学ぶとともに、春闘を取り組む上での情報共有・意見交換の場として、グループディスカッションを実施した。

#### 3. 春季生活闘争総決起集会（2020年2月26日）

春闘のヤマ場に向け、賃上げの流れの継続・定着と、「底上げ」「底支え」「格差是正」をはかること、働き方の見直しに向け一致団結して闘うことを確認した。



【ガンバロー三唱】

なお、新型コロナウイルス感染防止を考慮し、開催方法を変更し実施するとともに、連合愛知HPにて動画配信を行った。

#### 4. 地域活性化フォーラム

地域社会を支える中小企業の基盤強化をめざし、幅広い団体が地域の諸課題の解決に向けて連携する場として開催した。なお、新型コロナウイルス感染防止を考慮してフォーラムを中止し、パネリストによる座談会に切り替えて開催した。座談会内容は広報紙にまとめ組織内外に広く発信した。



【座談会広報紙】

#### 5. 経営者団体との懇談会

経営者団体に対する理解活動として、愛知県経営者協会等と懇談会を開催し、取引の適正化や中小労組の交渉環境整備、働き方に関する課題共有を行った。



【愛知労使懇談会】



【中小企業団体中央会との懇談会】

### III. 2020春季生活闘争 賃上げ回答・妥結状況

連合愛知加盟組合のうち、454組合が要求書を提出し、その内406組合の回答・妥結報告があった。

平均賃金方式	集計組合数 集計組合員数	2020年 回答集計	
		定昇相当込み賃上げ計	
		額	率
合計	385 組合 401,216 人	6,578 円	2.10 %
300人未満	234 組合 26,884 人	4,689 円	1.79 %
~99	118 組合 5,640 人	3,987 円	1.56 %
100~299	116 組合 21,344 人	4,879 円	1.84 %
300人以上	151 組合 374,332 人	6,697 円	2.11 %
300~999	87 組合 49,232 人	4,971 円	1.80 %
1000~	64 組合 325,100 人	6,944 円	2.16 %

【2020春闘回答・妥結集計（加重平均）】

賃金の引き上げ水準は、昨年同時期（2.19%）から下がったものの、月例賃金を2%引き上げる結果となった。全体としては、米中貿易摩擦によるグローバル経済低迷の影響を受けた輸出産業を中心に、昨年を下回る結果となったものの、国内市場型産業では昨年を上回る結果を引き出した組織もあった。また、新型コロナウイルスの影響により交渉環境の維持に懸念があった中小労組の粘り強い交渉により、大手労組と中小労組の賃上げ率は、前年同時期より縮小する結果となり「大手追従・準拠などの構造を転換する運動」は定着し、賃上げの流れは継続している。

### IV. 2021春季生活闘争に向けて

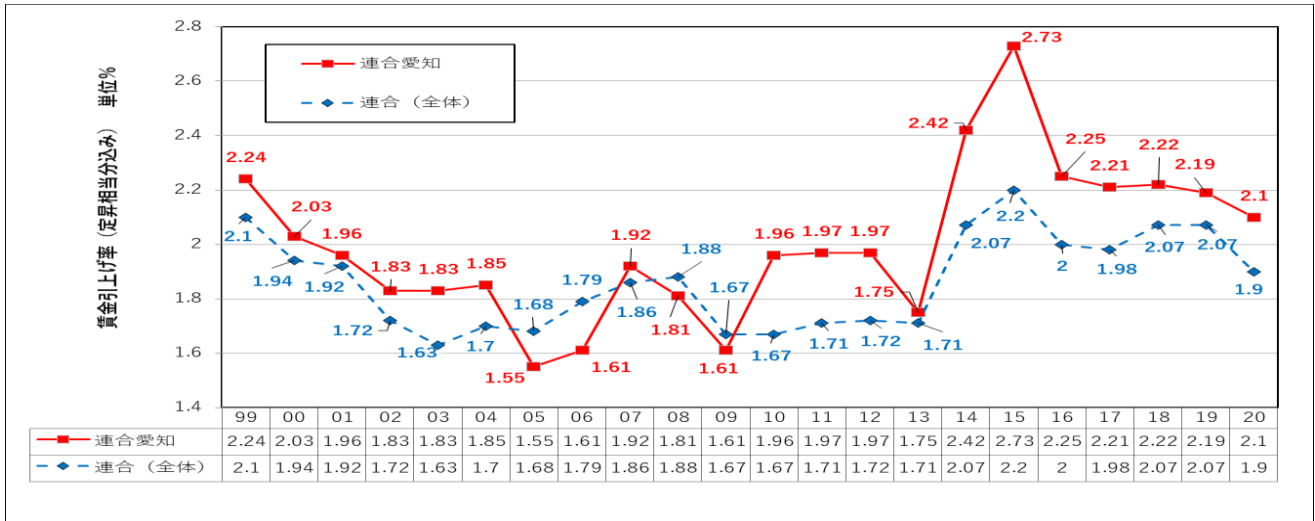
今後も賃金の「底上げ」「底支え」「格差是正」と「働き方の見直し」および、働き方も含めた「サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配」の実現に向けた取り組みが重要である。そのためにも、「めざすべき賃金水準」を掲げて取り組む必要があり、構成組織・加盟組合と連携し、地場賃金の把握を進めていく。また、「新しい生活様式」に伴う感染予防対策やテレワークなどのデジタル社会への対応など、これまで以上に労働者の働き方へ対応することが労使に求められる。新型コロナウイルスの影響により発生した交渉環境の変化も想定した労使協議の機会の確保や、内容の充実をはじめとする健全な労使関係の構築の必要性を今まで以上に組織内をはじめ広く社会に発信する取り組みを強化していく。加えて、今年度は総決起集会や地域活性化フォーラム、街頭宣伝行動においては中止し、小規模集会や広報紙発行などに切り替えて対応した。次年度以降に向けても、従来型に捉われない意志結集の場や世論喚起のあり方について検討を深める必要がある。



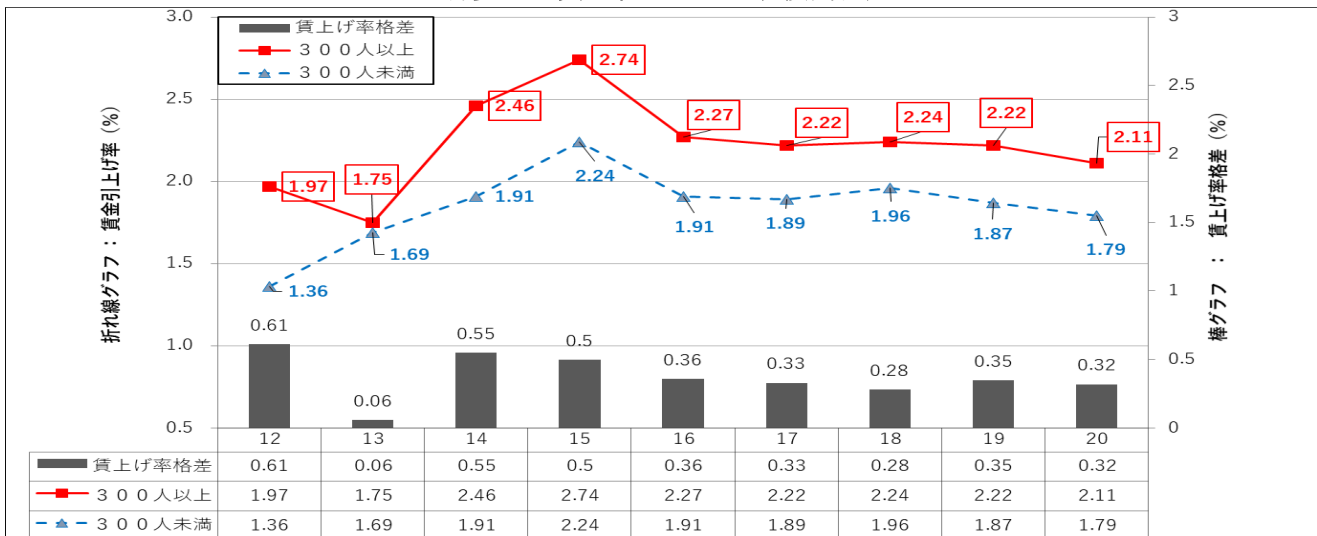
<連合愛知 回答・妥結状況>

平均賃金方式	2020年 回答集計				昨年対比	2019年 回答集計			
	集計組合数	定昇相当込み賃上げ計		集計組合員数		定昇相当込み賃上げ計			
	集計組合員数	額	率			額	率		
合計	385 組合 401,216 人	6,578 円	2.10 %	▲61 円 ▲0.09 ポイント	326 組合 349,777 人	6,639 円	2.19 %		
300人未満	234 組合 26,884 人	4,689 円	1.79 %	▲340 円 ▲0.08 ポイント	158 組合 19,958 人	5,029 円	1.87 %		
~99	118 組合 5,540 人	3,987 円	1.56 %	▲140 円 ▲0.09 ポイント	69 組合 3,305 人	4,127 円	1.65 %		
100~299	116 組合 21,344 人	4,879 円	1.84 %	▲329 円 ▲0.08 ポイント	89 組合 16,653 人	5,208 円	1.92 %		
300人以上	151 組合 374,332 人	6,697 円	2.11 %	▲69 円 ▲0.11 ポイント	168 組合 329,819 人	6,766 円	2.22 %		
300~999	87 組合 49,232 人	4,971 円	1.80 %	358 円 0.11 ポイント	102 組合 60,390 人	4,613 円	1.69 %		
1000~	64 組合 325,100 人	6,944 円	2.16 %	▲305 円 ▲0.18 ポイント	66 組合 269,429 人	7,249 円	2.34 %		

<連合愛知 賃金引上げ率の推移（連合全体との比較）>



<連合愛知 賃金引上げ率の規模間格差>



※上記データはすべて加重平均数値となる